

別記
第3号様式

京都府教育委員会教育長 様

令和 5年 3月 13日

コミュニティ名	南丹英語研究会
代表者所属名	南丹市立園部中学校
代表者職・氏名	教諭・松本和樹

京都府若手教員学び合いのコミュニティ育成支援事業報告書

次のとおり報告します。

1 コミュニティ名

南丹英語研究会

2 研究テーマ

コミュニケーション活動を通して、表現し伝え合う力の育成を目指す授業実践

3 研究の目的

- ・コミュニケーション活動の充実及び工夫・改善
- ・表現し伝え合う力の向上に資する指導方法の工夫・改善
- ・デジタル教科書やタブレット端末等のICTを効果的に活用する方法の研修
- ・指導と新しい評価の一体化を目指す

4 研究の成果と課題

- タブレット端末の録音や音声機能を活用したことで、生徒に主体性を持たせることができた。
- ゴールを共有化したことで、自ら取り組もうという生徒が増えた。
- 映像を活用したフィードバックを行ったことで、生徒同士で次にどうしていくかなど話し合い、充実した振り返りができた。
- アナログとデジタルをバランスよく使用することの曖昧さがある。
- 他地域の実践や視察ができておらず、府内の実態が把握できていない。

5 研究成果の波及方法

・校内での研究授業や、地域での研究授業を増やしていき、事後研究を重ねていきながら活用方法など共有していく。

6 研究（活動）実績[※]

年月	研究（活動）内容（具体的に記載）	活動場所
6月	・授業研究会 （南丹教育局高橋指導主事、桃山学院教育大学 鈴木寿一教授訪問、助言）	南丹市立園部中学校
11月	・授業研究会 （南丹教育局高橋指導主事、コミュニティ事業担当職員訪問、助言）	南丹市立園部中学校
2月	・研究発表会 （南丹教育局高橋指導主事訪問、助言）	南丹市立園部中学校